

# 東京成徳深谷新聞

60th ANNIVERSARY

発行所  
東京成徳大学深谷  
中学 高等学校  
新聞部 新聞委員会  
〒366-0841  
埼玉県深谷市宿根559  
電話 048-571-1303

**教育目標**  
おらかな徳操  
高い知性  
健全なる身体  
勤労の精神  
実行の勇氣

**高等学校  
創立60周年  
中学校  
創立10周年  
特集号**

## 高等学校創立60周年・中学校創立10周年記念式典 開催

# 「徳を成す」教育 これからも推進

## 千人が節目祝う

東京成徳大学深谷高等学校創立六〇周年、中学校創立一〇周年記念式典が、令和五年十月二十五日(水)本校総合体育館(F・アリーナ)で行われた。当日は天候にも恵まれ、埼玉県議会議員小川様、江原様、埼玉県私立中学高等学校協会会長青木様をはじめ多くの来賓の方々、PTA、後援会、同窓生及び在校生、教職員ら約一〇〇〇人が節目を祝った。在校生713人はこの式典を通して、母校のさらなる発展に決意を新たにしました。



高等学校創立60周年・中学校創立10周年記念式典で挨拶する  
木内秀樹理事長

### 式典の部

石川薫校長は式辞の中で、昭和三十八年の創立以来、社会の要請に応えながら生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を推進してきたことを紹介。さらにこの予測困難な時代においては本校の建学の精神である「徳を成す」人材の育成がますます重要であり、これまでの伝統を継続・発展させながらさらなる充実を目指すことが大切だと



石川薫校長の式辞

話した。続いて、東京成徳学園を代表して木内秀樹理事長が、「今後さらなる飛躍を誓い、建学の精神である徳のある若者の育成に努め、埼玉の県北において私学として高い評価を得られるように、教職員一同一層の努力をいたす覚悟」と挨拶した。来賓挨拶では、青木徹埼玉県私立中学高等学校協会会長が、まず本校が開校した昭和三十八年当時の社会情勢に触れながら、当時まだ私立高校は少なく、第二次ベビーブームの時にできた学校が多い中、それよりも十五



青木会長の祝辞

年から二十年前に私学を作ったという先見性をたたえた。また、近年特に目にする機会が多くなったAIについて触れ、本校が人間の生き方の根本である「徳を成す」精神のもとに自立した社会人を育てる教育に取り組んできたこと述べた上で、生徒たちに向けて「これからAIができないことを学び、よりよい社会を作っていくってほしい」と結んだ。



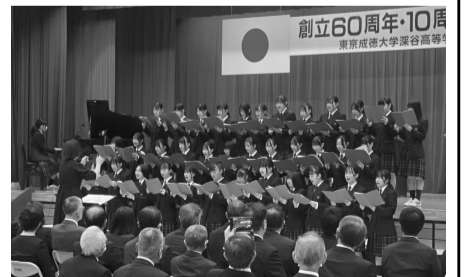
PTA会長の挨拶

良さを引き出ししてくれる素晴らしい学校だと述べた。その上で、これからも心豊かな人間性を兼ね備え、すべての方から愛される成徳を目指して頑張ってほしいと、これからの発展に期待を込めた。



生徒会長の挨拶

生徒代表の挨拶では、生徒会長がまず本校に入学したことを誇りに思うと述べ、その理由として「中学・高校ともに生徒と先生の距離が近く、何でも相談できる関係にある雰囲気の良い」と安心感のあるクラスや充実した部活動など、生徒一人ひとりに居場所があるということ「をあげ、これからは成徳生の名に恥じない生徒でありたいと決意を述べた。



美しい女声三部合唱

この後、校歌を斉唱して式典は終了した。

### アトラクション部

式典終了後、アトラクションとして高校二年生による合唱が披露された。

一曲目に女声三部合唱による「ぎゅっ」と二年生の斉藤陽香さんのピアノ伴奏で、二曲目に混声四部合唱による「時を越えて」を同じく二年生の内田羽音さんのピアノ伴奏で堂々と歌い上げた。

女声ならではの美しいハーモニーと、男子生徒が加わった力強い混声合唱に圧倒されたひと時だった。その後、「東京成徳大学深谷中学・高等学校の歴史」をまとめた動画が上映された。本校



迫力の混声合唱  
ステージと座席から響く歌声は圧巻の一言

### 祝賀会の部

午後から教職員・保護者・来賓の方々を対象に、埼玉ランドホテル深谷で祝賀会が開催された。後援会顧問の開会のことばで幕が開き、学園を代表して木内秀樹理事長が挨拶した。続いて小川真一郎埼玉県議会議員、小島進深谷市長が祝辞を述べ、続く乾杯の発声も、小柳光春深谷市教育委員会教育長がおこなった。

今回の祝賀会ではアトラクションとして、卒業生によるピアノ演奏が披露された。素晴らしい演奏が披露された。素晴らしい演奏が披露された。素晴らしい演奏が披露された。

東京成徳大学深谷高等学校 創立60周年並びに中学校創立10周年にあたり、本校教育活動の推進に温かい御理解、御支援をいただきありがとうございます。本市、地域の皆様、PTA、後援会、同窓会、並びに関係各位に厚く御礼申し上げます。

本校は、昭和38年4月に深谷市宿根の地に開校して以来、社会の要請に応えながら教育内容を充実させ、発展してきました。「成徳」を成す「人材の育成を建学の精神に掲げ、これまで16,369名の卒業生を送り出し、多くの卒業生が社会で活躍しております。

本校創立50周年以降における主な沿革について振り返ります。平成25年に深谷市内で初めての私立中学校を開校し、中高一貫教育をスタートさせました。さらに、1・2号館教室の塗装工事、床及び廊下の改修工事を実施し、平成26年には1号館の高層木造新築工事、外壁改修工事、2・3号館教室塗装工事を行いました。平成29年には防犯カメラシステムを導入するとともに、令和元年には正門前のフェンスを改修、令和2年には念願の人工芝グラウンドが完成しました。また、同年に校内無線化(Wi-Fi)環境を整えました。

立60周年並びに中学校創立10周年の記念事業として、総合体育館(F・アリーナ)のメインアリーナ空調工事及び屋根・外壁改修工事を行い、より快適な環境を整えました。

現在、充実した施設設備と学習環境の中で、生徒たちは学習の意欲を高め、学校行事等積極的に取り組んでいます。熱意あふれる教職員が生徒一人一人を大切に丁寧な指導を行い、生徒が活躍しています。

就職3%、浪人等その他3%であり、進学センターを中心とするきめ細やかな指導等により、国立大学など、難関私立大学23名、英語検定準1級合格4名といった素晴らしい成果を出しています。

またこのことあり、誠実さ、真心をもつことである。その外に現れた在り方は何処迄も信頼できる人間であるということ、働き方としては正しいということである。と述べられており、本校ではこれまで一貫して「徳を成す」人材の育成に努めてまいりました。

また本校の素晴らしい教育活動も大切に継続させながら、ICT活用や探究活動、グローバル教育など、これからの時代に求められる新たな教育の充実を目指していくことが大切であると考えております。

今後とも、生徒・保護者として地域の皆様への期待に応え得る教育を推進し、本校のさらなる発展に向けて、教職員一丸となって全力で努力してまいります。

平成4年度の卒業生の進路状況は、4年生大学61%、短期大学7%、専門学校26%、

立60周年並びに中学校創立10周年の記念事業として、総合体育館(F・アリーナ)のメインアリーナ空調工事及び屋根・外壁改修工事を行い、より快適な環境を整えました。

また本校の素晴らしい教育活動も大切に継続させながら、ICT活用や探究活動、グローバル教育など、これからの時代に求められる新たな教育の充実を目指していくことが大切であると考えております。

今後とも、生徒・保護者として地域の皆様への期待に応え得る教育を推進し、本校のさらなる発展に向けて、教職員一丸となって全力で努力してまいります。

今後とも、生徒・保護者として地域の皆様への期待に応え得る教育を推進し、本校のさらなる発展に向けて、教職員一丸となって全力で努力してまいります。



全校生徒で取り組んだ巨大貼り絵

- 1 総合体育館(F・アリーナ)メインアリーナ空調工事
  - 2 総合体育館(F・アリーナ)外壁等塗装工事
  - 3 生徒用机・椅子の購入(それぞれ七五〇脚)
- 【記念事業概要】  
最後に、学校関係者評価委員による祝い締めのお開きとなりました。

東京成徳大学深谷高等学校  
同窓会「桐の会」から香贈

# 60周年・10周年特別企画 卒業生座談会

## 卒業生が語る 東京成徳大学深谷高等学校の思い出

### 明るい校風今も変わらず

#### 伝統と発展の60年を振り返る

令和五年六月十日(土)、東京成徳大学深谷中学・高等学校の周年記念特別企画として卒業生のみなさんにお集まりいただき、座談会を行った。さまざまな年代の方々から、今では聞くことができないような貴重なお話をたくさん聞かされた。

#### 座談会出席者

- 手塚** 本校同窓会桐の会会長  
平成十年度卒業(男子一期生)
- 石川** 同窓会桐の会副会長  
昭和五十八年度卒業
- 照井** 同窓会桐の会副会長  
昭和五十八年度卒業
- 林** 同窓会桐の会副会長  
平成十三年度卒業
- 小林** 同窓会桐の会副会長  
平成十二年度卒業
- 櫻木** 同窓会桐の会会計  
昭和五十九年度卒業
- 井口** 同窓会桐の会会計監査  
昭和六十年度卒業
- 戸谷** 同窓会桐の会理事  
昭和五十一年度卒業
- 三浦** 同窓会桐の会理事  
昭和六十年度卒業
- 関根** 同窓会桐の会顧問  
昭和四十二年度卒業

みなさんが在籍されていたころの成徳で、特に印象に残っている学校行事や出来事があれば教えてください。

**手塚** 私は男子一期生です。当初女子校九百人のところ、初めて男子生徒十八人が入学しました。そのせいか、他の女子生徒が珍しがって教室の前まで見に来ていました。

**小林** 私は男子三期生でクラス数が少なかったのでクラス替えなんてもちろんなく、三年間同じメンバーで過ごしました。

とやっていた時期でしたね。後夜祭を初めてやったのもこのころです。当時先生からお話をいただいたり、夜までやろうという話で盛り上がり、いろいろな準備して迎えた当日に小雨が降りだしてしまっ、一時はどうなるかと心配しましたが、結果としては準備していた花火の打ち上げまでちゃんとできたというの、今でもすてきな思い出だし、いい経験させてもらったなと思っています。

——ところで、全校生徒がそろったばかりの当時はどんな様子だったんですか？

**関根** 私は三期生なので、が入学した時に三年生そろいました。新卒の先生が多く、部活動でも学校行事でも一緒にやって和気あいあい盛り上げていました。また当時は、深谷校創設者で初代校長の木内四郎兵衛先生が東京校におられて、深谷校に来られた日は全校集会になり、心に残る深いお話をいろいろしてくれました。

**戸谷** 木内先生は校内に何の木が何本あるかというのを全部把握されていて、今の時期に咲いているのは何かと来校時に話しかけていました。そんなこともあり、梅が咲き実のなる時期には職員が実を取って東京に送ったこともありました。

**石川** とても気さくな方でした。私は十九回生なのですが、当時は月一回東京から車で来てくださっていて、校内で会うと

気さくに声をかけてくれました。——ほかに何か思い出はありますか？

**井口** 私は部活です。卓球部でしたが当時顧問の先生には大変お世話になりました。F・アリーナ辺りにプレハブの卓球場がありましたが、強風が吹くたびに砂ぼこりが舞って練習前の掃除が大変だった思い出があります。

——みなさんが在籍されていたころと比べて、現在の成徳の様子はどのように変わりましたか？

**関根** まず学校の景観です。私の在学中は、校舎は正面玄関のある本館と体育館だけでした。それが現在は敷地いっぱい校舎・施設が並び、両サイドの立派に成長したヒマラヤ杉が更に壮大な学園らしい雰囲気を見せてくれています。

**照井** 今は食堂がありますが、私の時にはありませんでした。あと、卒業して一番感じたのは、在校生のみなさんが大きな声で元気よく挨拶をしてくださることですね。

**戸谷** 私は何といても図書

館です。私達の頃は今のようになり充実してなかったのですが、同窓会で明るく素敵な図書館を作ってもらって本当に良かったと思います。

**小林** 私は進学実績がすごいと感じています。進学実績や部活動の成果というのは離れていても結構耳にしたり、情報が入ってきたりするので、母校がすごく発展してきているの、嬉しくも嬉しいなと思いつつ日々過ごしています。

**林** 部活も、サッカー部がすごく頑張っていますよね。今はグラウンドも人工芝になったりとか、いろいろな面で大きく変わったな感じています。

**手塚** この六十年間、もちろん建物や部活動などいろいろと物理的には変わって来ましたが、生徒さんの雰囲気はいい意味でそんなに大きくは変わってないですね。明るく挨拶とかみんな元気に通っているのか。私自身ここ二十年くらい桐の会の総会や行事等で毎年学校に来ているのですが、そこは昔のままだなと思っています。

——以前と比べて現在の東京成徳大学深谷高等学校の生徒や先生方の印象や様子はどうですか？

**手塚** そうそう。一見とつきにくそうでも、なんだかんだ最終的には面倒を見てくれる。生徒会の時もいろいろな提案をしましたが、最終的には任せてやらせてくれました。私立だと先生の異動もないので、いい意味で成徳らしさが継承されているのかなと思います。だからなのか成徳の生徒だったからこそまでは大丈夫でしょとか、自分たちでちゃんと責任取るでしょという信頼関係はあるような気がします。

**戸谷** 先生ってすごいんですよね。卒業して何年も経っているのに、文化祭等で来校した生徒の名前がちゃんと出てくるので、やっぱり先生ってすごいと思います。

(3ページに続く)



座談会に参加して下さった卒業生のみなさん

### 東京成徳大学深谷中学・高等学校の沿革(抜粋)

昭和38年4月	東京成徳学園深谷高等学校(普通科)を設立開校(定員600名)	平成2年4月	普通科に文科進学コースを設置	平成21年4月	大谷幸男氏第5代校長に就任
昭和39年7月	木内四郎兵衛氏初代校長に就任	平成4年7月	代々木ゼミナール通商科選抜授業サテライトグリーンチャネル導入	平成25年2月	中学校竣工
昭和40年3月	講堂兼体育館(956㎡)建築	平成4年8月	創立30周年記念事業として冷暖房化工事開始(9教室)	平成25年4月	東京成徳大学深谷中学校開校
昭和43年4月	2号館西校舎(1,158.6㎡)増築(第2期工事)	平成5年10月	創立30周年記念式典挙行	平成25年10月	創立50周年記念式典を挙行
昭和48年10月	商業家庭科(150名)新設 スクールバス運行開始	平成6年3月	福留金光校長退職	平成26年4月	神田正氏第6代校長に就任 深谷市内ヶ島グラウンド返還
昭和49年10月	創立10周年記念式典挙行	平成6年4月	村松廣行氏第3代校長に就任	平成26年8月	1号館高架水槽新工事 外壁改修工事 2,3号館教室塗装工事
昭和50年4月	記念事業として同窓会館兼合宿所(122㎡)竣工	平成6年6月	スクールバス4台運行開始	平成27年7月	Fアリーナボイラー改修工事
昭和54年4月	校歌碑建立	平成7年4月	ワープロ教室新設 家庭看護室新設 土曜日選択授業開始	平成27年8月	2号館高架小槽改修工事
昭和55年7月	第2代理事長菅澤重義氏逝去	平成8年4月	商業家庭科の募集停止。男女共学制実施	平成29年7月	Fアリーナ メインアリーナ・第1体育館窓改修
昭和57年2月	木内四郎兵衛氏第3代理事長に就任	平成9年4月	東京成徳大学深谷高等学校に校名改称	平成29年7月	防犯カメラシステム導入
昭和59年10月	東京成徳短期大学附属深谷高等学校に校名改称	平成10年3月	商業家庭科廃止	平成30年6月	スクールバス1台増車9台運行に
昭和61年3月	生徒ホール(41㎡)竣工	平成13年4月	第3代校長村松廣行氏逝去 5月11日に学校葬	令和2年1月	グラウンド人工芝化
昭和62年3月	卓球室(198㎡)建築 7月長野戸隠村に学園研修施設「戸隠グリーン」開設(280名収容)	平成14年8月	大澤健氏第4代校長に就任	令和3年10月	校内LAN整備工事
昭和63年4月	創立20周年記念館(1号館・1,523㎡)増築	平成15年5月	総合体育館(F・アリーナ)竣工	令和3年12月	各教室にプロジェクタを設置
	創立20周年記念式典挙行	平成18年3月	創立40周年記念式典及び慰霊祭挙行	令和5年4月	石川薫氏第7代校長に就任
	学園60周年記念事業として2号館西棟校舎(1,770㎡)増築	平成19年5月	テニスコート全面改修(人工芝)	令和5年6月	総合体育館(F・アリーナ)メインアリーナ空調工事
	コンピュータ導入(62年5月までの間に46台を設置)	平成19年8月	ガーデントラサ新設工事	令和5年7月	総合体育館(F・アリーナ)外壁等塗装工事
	3号館校舎(1,682㎡)増築	平成20年8月	2号館耐震補強工事	令和5年10月	高等学校創立60周年・中学校創立10周年記念式典を挙行
	校長代行福留金光氏第2代校長に就任	平成21年3月	1号館外壁塗装工事、教室塗装工事、空調機補修取替工事		

# 「出会いを大切に有意義な学校生活を」

## 先生・生徒に向け温かいメッセージ続々

(2ページの続き)  
—最後に、教職員や生徒のみならず、何かメッセージがあればお願いします。

**手塚** 卒業してから二十五年以上経ちますが、いい高校生活を送らせていただいたなっていうのは今でもずっと思っています。これから変わっていくこともたくさんあるでしょうが、面倒見の良さとかおらかな校風などは変わらず続いていただくと嬉しいなと思います。

**林** 自分は今教員として働かせていただいているのですが、その進路決定となったのは、やはりこの高校三年間だったなと思います。最初は教員なんて無理だと思っていたのですが、高校三年間で生徒会をはじめいろいろな場面で自信つけさせてもらったなという思いがすごく強

くて。先生方のアドバイスもあって教員を養成する学部に行かせてもらったというのがあって、そういった意味でも先生方が後押ししてくれたのはすごく良かったなと思っています。今悩んでいることがある生徒さんにもたくさんいると思うんですけど、本当にいろいろ相談に乗ってくれる先生方ばかりなので、素朴な疑問や質問でも気軽に話してほしいなと思います。

**小林** 私も林さんと同じく今教員をやっているのですが、私自身も教員となった原点は高校生活にあると感じています。実は今、教育実習で来ている先生の中に私が小学校の時教えていた子がいて、その子も教員を目指しているそうなんです。聞けば絶対にこの学校で先生をやりたいんだとか。それはもう、

**戸谷** 私はクラスの仲間と三年間恵まれて、今でも毎月一回食事会みたいなことをしているんですけど、コロナでできなかった時もありましたが常に連絡を取ってくれる。そういう仲間がいる高校生活が今でも宝物なので、皆さんもそんな友達や仲間を作ってもらえたら嬉しいなと思います。

**三浦** 私、今でもふと思いつき言葉があつて。確か全校集会の時に先生が「寒い時期は暑いものを一枚着るのではなくて、薄手のものを重ね着ると人は温かくなる」という話をされていたので、身近なことでも積み重ねることが大事だよということだっただけなんです。それを、卒業してこんなに年数が経っているのに、今でもふと生活の中で思い出すことがあるんですね。何気ないそんな一言一言を思い出した時に、しみじみと貴重な言葉をいただいていたんだなと思います。みなさんにも、きつと卒業して十年二十年三十年経つても心に残る言葉というのがあると思っています。先生方やお友達との時間を大事に過ごして欲しいなと思います。



笑顔あふれる和やかな座談会の様子

**櫻木** 私はテニス部で三年間あつという間だったんですけど、今でも後輩と食事会をしたり、同級生とも毎年会って近況報告したりしているの、勉強はもう終わりますが友だちと仲良く頑張っていた方がいいと思います。  
**井口** 高校時代は時間の流れをゆつゆと感じ、永遠に高校生が続いていました。しかし、時の経つのは無情なもので、あつという間に歳を取ってしまっています。今を頑張ってください。

**石川** 私は幼稚園の先生になりたいという目標の為に、短大に幼児教育科がある成徳を選びました。受験をする時に、自分の目標があつたからこそ道が開けたと感じています。また、地元中学に比べ、私立高校はいろいろな地域から来る生徒が多い為、行動や交際範囲がずいぶん広がりました。その友人関係は今でも続いています。年を取り、さらに行動範囲が広がっていったときに改めてそうした人付き合いが大切だと思つたので、今からいろいろなところに顔を出したり、チャンスがあつたらいろいろな人と接するなど、若い時だからこそできるチャレンジをたくさんしてもらいたいなと思います。頑張ってください。



清水の舞台ではい、チーズ!

**関根** 高校の三年間は将来の自分を考える大切な時期です。私は自分が生徒であつた時も含めて約四十年以上を成徳で過ごしました。その中で、先生や友達の語り、頑張ったこと、つらかったこと、失敗したことなどの経験はどれも貴重で、後に自分の力になつていて感じています。在校生のみならず、目標をもって楽しく有意義な高校生活を過ごしてください。

**【座談会を終えて】**  
本校がまだ女子高だった頃の頃のことや、共学化が始まった頃のことなど、普段聞くことのできないお話をたくさん聞くことができ、改めて歴史の長さを感じることができた座談会だった。

**【参加生徒の感想】**  
2年B組 H・H  
修学旅行で楽しかったことは、友達と過ごす部屋での時間です。もちろんユニバ・サルスタジオやパンや京都散策も楽しかったのですが、普段学校でしか会わない友達などと同じ部屋で楽しくしゃべることが一番楽しかったです。どんなにくだらない話でも友達と話していると笑えてしまう、とても有意義な時間でした。この経験があつたことで、普段しゃべらない人ともコミュニケーションをはかる機会が学校でも増えたこともうれしかったです。

**2年E組 O・S**  
私が修学旅行で印象に残っていることは、三日目の班行動です。私たちの班は稲荷大社や金比羅宮といった有名なスポットのある神社に行きました。そこでおみくじを引いたりお参りをしましたが、なんとなく物足りなく思い、予定を少し変更して金閣寺に行くことにしました。金閣寺は外国の方にも知名度がありますが、やはり有名なだけあって、実物は本当に壮大できれいで驚きました。修学旅行では日本が誇るものを見ることができ、本当にうれしかったです。

あつという間だったんですけど、今でも後輩と食事会をしたり、同級生とも毎年会って近況報告したりしているの、勉強はもう終わりますが友だちと仲良く頑張っていた方がいいと思います。  
**井口** 高校時代は時間の流れをゆつゆと感じ、永遠に高校生が続いていました。しかし、時の経つのは無情なもので、あつという間に歳を取ってしまっています。今を頑張ってください。

**石川** 私は幼稚園の先生になりたいという目標の為に、短大に幼児教育科がある成徳を選びました。受験をする時に、自分の目標があつたからこそ道が開けたと感じています。また、地元中学に比べ、私立高校はいろいろな地域から来る生徒が多い為、行動や交際範囲がずいぶん広がりました。その友人関係は今でも続いています。年を取り、さらに行動範囲が広がっていったときに改めてそうした人付き合いが大切だと思つたので、今からいろいろなところに顔を出したり、チャンスがあつたらいろいろな人と接するなど、若い時だからこそできるチャレンジをたくさんしてもらいたいなと思います。頑張ってください。



東大寺にて願いを込めて

**二日目**は、バスで二階ユニバーサルスタジオジャパンへ。初めて来たという生徒も多く、友達といろいろなアトラクションやエリアを楽しみ、多くの思い出を残すことができた。  
**三日目**は京都市内での班別自主研修が行われた。事前に計画した行程表に基づき、観光タクシーを利用して一日京都の名所旧跡を堪能した。観光タクシーの運転手の方がガイドもしてくれるため、初めての場所でも戸惑うことなく楽しく散策ができたようだ。

**最終日**は北野天満宮での昇殿参拝のち、マグカップへの絵付け体験、清水寺の見学を行った。「清水の舞台から飛び降りる」という言葉でも有名なこの場所。実際に立ってみるとやはり迫力があり、感慨もひとしおの様子だった。  
**新型コロナウイルスの影響**で宿泊を伴う学校行事を経験していない生徒もおり、そうした意

**【参加生徒の感想】**  
2年H組 A・R  
新型コロナウイルスの自粛期間が明け、私たち八人は初めて修学旅行に行きました。厳島神社、原爆ドーム、姫路城、そして京都での自由行動でそれぞれの場所を訪れ、貴重な体験ができました。中でも特に原爆ドームが印象的でした。僕は小学生の時に「はだしのゲン」を読んでいたのですが、ガイドさんの話や平和記念資料館で見たり聞いたことが、より一層現実味があつて、戦争の無意味さを実感できたと思います。この体験は、僕の人生にとって大変貴重なものになりました。

**【参加生徒の感想】**  
2年H組 A・R  
新型コロナウイルスの自粛期間が明け、私たち八人は初めて修学旅行に行きました。厳島神社、原爆ドーム、姫路城、そして京都での自由行動でそれぞれの場所を訪れ、貴重な体験ができました。中でも特に原爆ドームが印象的でした。僕は小学生の時に「はだしのゲン」を読んでいたのですが、ガイドさんの話や平和記念資料館で見たり聞いたことが、より一層現実味があつて、戦争の無意味さを実感できたと思います。この体験は、僕の人生にとって大変貴重なものになりました。



広島平和公園で戦争と平和に思いをはせる

**二日目**は、バスで二階ユニバーサルスタジオジャパンへ。初めて来たという生徒も多く、友達といろいろなアトラクションやエリアを楽しみ、多くの思い出を残すことができた。  
**三日目**は京都市内での班別自主研修が行われた。事前に計画した行程表に基づき、観光タクシーを利用して一日京都の名所旧跡を堪能した。観光タクシーの運転手の方がガイドもしてくれるため、初めての場所でも戸惑うことなく楽しく散策ができたようだ。

**最終日**は北野天満宮での昇殿参拝のち、マグカップへの絵付け体験、清水寺の見学を行った。「清水の舞台から飛び降りる」という言葉でも有名なこの場所。実際に立ってみるとやはり迫力があり、感慨もひとしおの様子だった。  
**新型コロナウイルスの影響**で宿泊を伴う学校行事を経験していない生徒もおり、そうした意

**【参加生徒の感想】**  
2年H組 A・R  
新型コロナウイルスの自粛期間が明け、私たち八人は初めて修学旅行に行きました。厳島神社、原爆ドーム、姫路城、そして京都での自由行動でそれぞれの場所を訪れ、貴重な体験ができました。中でも特に原爆ドームが印象的でした。僕は小学生の時に「はだしのゲン」を読んでいたのですが、ガイドさんの話や平和記念資料館で見たり聞いたことが、より一層現実味があつて、戦争の無意味さを実感できたと思います。この体験は、僕の人生にとって大変貴重なものになりました。

**【参加生徒の感想】**  
2年H組 A・R  
新型コロナウイルスの自粛期間が明け、私たち八人は初めて修学旅行に行きました。厳島神社、原爆ドーム、姫路城、そして京都での自由行動でそれぞれの場所を訪れ、貴重な体験ができました。中でも特に原爆ドームが印象的でした。僕は小学生の時に「はだしのゲン」を読んでいたのですが、ガイドさんの話や平和記念資料館で見たり聞いたことが、より一層現実味があつて、戦争の無意味さを実感できたと思います。この体験は、僕の人生にとって大変貴重なものになりました。

# 2年生修学旅行

## 奈良・大阪・京都へ

二年生一班(A組・D組)は十一月十三日(月)から十六日(木)まで、二班(E組・G組)は十一月十五日(水)から十八日(土)までのそれぞれ四日間、修学旅行が行われた。行先は奈良・大阪・京都である。  
一日目の奈良では東大寺内を見学したあと、奈良公園を班ごとに自由散策をした。それまで教科書でしか見たことがなかった大仏の迫力に驚いている様子だった。奈良公園の鹿に鹿せんべいをあげるのを楽しみにしていた生徒も多くおり、楽しいひと時となったようである。  
二日目は、バスで二階ユニバーサルスタジオジャパンへ。初めて来たという生徒も多く、友達といろいろなアトラクションやエリアを楽しみ、多くの思い出を残すことができた。  
三日目は京都市内での班別自主研修が行われた。事前に計画した行程表に基づき、観光タクシーを利用して一日京都の名所旧跡を堪能した。観光タクシーの運転手の方がガイドもしてくれるため、初めての場所でも戸惑うことなく楽しく散策ができたようだ。

**【参加生徒の感想】**  
2年B組 H・H  
修学旅行で楽しかったことは、友達と過ごす部屋での時間です。もちろんユニバ・サルスタジオやパンや京都散策も楽しかったのですが、普段学校でしか会わない友達などと同じ部屋で楽しくしゃべることが一番楽しかったです。どんなにくだらない話でも友達と話していると笑えてしまう、とても有意義な時間でした。この経験があつたことで、普段しゃべらない人ともコミュニケーションをはかる機会が学校でも増えたこともうれしかったです。

**【参加生徒の感想】**  
2年E組 O・S  
私が修学旅行で印象に残っていることは、三日目の班行動です。私たちの班は稲荷大社や金比羅宮といった有名なスポットのある神社に行きました。そこでおみくじを引いたりお参りをしましたが、なんとなく物足りなく思い、予定を少し変更して金閣寺に行くことにしました。金閣寺は外国の方にも知名度がありますが、やはり有名なだけあって、実物は本当に壮大できれいで驚きました。修学旅行では日本が誇るものを見ることができ、本当にうれしかったです。



東大寺にて願いを込めて

**二日目**は、バスで二階ユニバーサルスタジオジャパンへ。初めて来たという生徒も多く、友達といろいろなアトラクションやエリアを楽しみ、多くの思い出を残すことができた。  
**三日目**は京都市内での班別自主研修が行われた。事前に計画した行程表に基づき、観光タクシーを利用して一日京都の名所旧跡を堪能した。観光タクシーの運転手の方がガイドもしてくれるため、初めての場所でも戸惑うことなく楽しく散策ができたようだ。

**最終日**は北野天満宮での昇殿参拝のち、マグカップへの絵付け体験、清水寺の見学を行った。「清水の舞台から飛び降りる」という言葉でも有名なこの場所。実際に立ってみるとやはり迫力があり、感慨もひとしおの様子だった。  
**新型コロナウイルスの影響**で宿泊を伴う学校行事を経験していない生徒もおり、そうした意

**【参加生徒の感想】**  
2年H組 A・R  
新型コロナウイルスの自粛期間が明け、私たち八人は初めて修学旅行に行きました。厳島神社、原爆ドーム、姫路城、そして京都での自由行動でそれぞれの場所を訪れ、貴重な体験ができました。中でも特に原爆ドームが印象的でした。僕は小学生の時に「はだしのゲン」を読んでいたのですが、ガイドさんの話や平和記念資料館で見たり聞いたことが、より一層現実味があつて、戦争の無意味さを実感できたと思います。この体験は、僕の人生にとって大変貴重なものになりました。

**【参加生徒の感想】**  
2年H組 A・R  
新型コロナウイルスの自粛期間が明け、私たち八人は初めて修学旅行に行きました。厳島神社、原爆ドーム、姫路城、そして京都での自由行動でそれぞれの場所を訪れ、貴重な体験ができました。中でも特に原爆ドームが印象的でした。僕は小学生の時に「はだしのゲン」を読んでいたのですが、ガイドさんの話や平和記念資料館で見たり聞いたことが、より一層現実味があつて、戦争の無意味さを実感できたと思います。この体験は、僕の人生にとって大変貴重なものになりました。

# はじける青春！ 第59回桐蔭祭

## 今年度のテーマは「我らの青春はここにしかない！～今いる仲間と共に～」



最優秀企画賞を受賞した1年D組



深谷市のゆるキャラふっかちゃんも応援に駆けつけてくれました



ポスターは3D 谷村美咲さん

# 来校者数は二〇八二名 二日間一般公開実施は初



大繁盛だった模擬店



調理場は戦場！

### 第59回桐蔭祭 結果

- 最優秀企画賞**  
1年D組 「OGA TOURS II」
- 優秀企画賞**  
3年E組 「マリオカート」
- 部活動賞** 「調理部」
- デザイン賞**  
3年D組 「深夜の神社で肝試し」
- 最優秀旗賞**  
3年F組 「クイーン・オブ・ハートのチュロスショップ」
- 優秀旗賞**  
3年D組 「深夜の神社で肝試し」  
3年G組 「ポテトヘッDO」
- ポスター賞**  
3年D組 谷村 美咲

九月九日(土)・十日(日)の二日間、第五十九回桐蔭祭が実施された。今年度のテーマは「我らの青春はここにしかない！～今いる仲間と共に～」。

昨年までは新型コロナウィルスの影響により分散登校での実施や限定公開など制限の多い桐蔭祭であったが、今年度は二日間共に制限なく、一般公開での実施となった。コロナ以前にも二日間一般公開したことはなかったため、両日ともに一般公開で実施するのは成徳史上初となる。出店数は限られたものの三年生による模擬店も復活し、活気あふれる桐蔭祭となった。

二日間一般公開ということもあり、どのクラスも企画に力が入っているようだった。中でも最優秀企画賞に輝いた1年D組の「OGA TOURS II」と優秀企画賞を受賞した「マリオカート」は、どちらも大掛かりな仕掛けと工夫に満ちた力作で、納得の受賞となった。以下はその受賞クラスへのインタビューである。

#### 【最優秀企画賞】1年D組

#### 同じ目標を持つことで深めた絆

「OGA TOURS」の企画を思いついた経緯は、担任の小笠原先生のアドバイスを元にした。たくさんの人に支えられてとてもいい企画になったと思います。

「工夫したのはどんなところですか？」

工夫した点は、「内装や外装」です。準備の時間にクラスのみんなが一つとなって壁と作品をデザインしました。STARSに近づけるためにキャラを足したり、デザインを宇宙っ

### 桐蔭祭合唱コンクール 結果

- 第1位 2年D組 「Progress」
- 第2位 2年A組 「春愁」
- 第3位 2年E組 「水平線」
- 最優秀指揮者賞 2年A組 塚越美侑
- 最優秀伴奏者賞 2年A組 青木花乃  
2年E組 前田千緩



力強い歌声と美しいハーモニーを聴かせてくれた2年D組

## 桐蔭祭合唱コンクール開催！

「かなりの大作でしたが、いっごから作り始めましたか？」

クラスの旗は、夏休み中に作りました。乗り物の方は土台を夏休み中に完成させ、組み立ては二期が始まってから少しずつクラス全員で作りました。

「では最後に、この企画を通して得たものは何ですか？」

クラスの絆がさらに深まったことです。小笠原先生と一緒に最優秀賞を取りたいという気持ち

#### 【優秀企画賞】3年E組

#### 誰も楽しんで企画へ

「まずはじめに、この企画を思い立った経緯を教えてください。」

色々な企画案が出た上で多数決をとり、意見が一つにまとまって、第二体育館でマリオカート

「工夫したのはどんなところですか？」

BGMやスタート音を用いて臨場感を演出し、ミニゲームを取り入れ蛇行したコースにすることで楽しみながらゴールを目指すようにしました。また、ゲームの有無を選べるようにし、小さい子どもでも楽しめるようにしました。

「この自由曲「Progress」を選んだきっかけは、初めてこの曲を聴いた時にそれぞれのパートのハーモニーに鳥肌が立ち、

「では最後に、来年度歌うことになる後輩たちに、何かアドバイスをお願いします。」

二年生でしか音楽の授業がなく、あまりふれ合うことができないと思いますが、人前で歌うことを恥ずかしがらず堂々と歌えるよう二年生になったら音楽を思いっきり楽しんでください。